



2014年7月18日(金)

15:00~18:00

一橋大学 東キャンパス

国際研究館5階 ML会議室

『魯迅留日時期剪報文集』は、日本留学中の魯迅が自分の手で新聞・雑誌などを切り抜き、装丁をして、一冊の書籍のようにした文集です。この文集の内容を紹介しながら、日本留学時代の初期魯迅の思想形成過程を読み解きたいと思います。

『魯迅留日時期剪報文集』の意義

高遠東 (北京大学中文系)

通訳の準備があります。

コメンテーター：尾崎文昭 (東洋文庫)

一橋大学言語社会研究科プロジェクト
「中国現代文学研究ネットワークの構築
(第II期)」, (財)ワンアジア財団寄附講
義による招聘事業

問い合わせ先
鈴木将久 (一橋大学言語社会研究科)

